

ビルベリー摂取による

目の調整能力及びドライアイの改善作用を確認

この度、当社製品「MyrtiPRO™ ビルベリーエキスパウダー25.5%」を用いて、ヒト臨床試験を実施した結果、目の調整能力及びドライアイ改善作用を確認致しました。本試験は機能性表示食品制度に対応した試験となっており、結果は『応用薬理』に掲載されました。

応用薬理 Pharmacometrics 92(5/6),113-123(2017)

「ビルベリーエキスパウダー含有サプリメントの摂取による視機能改善効果の検証」

試験概要

- ・対象者：目の疲れ・乾きを自覚する健常な男女
- ・年齢：20～45歳
- ・試験デザイン：ランダム化二重盲検プラセボ対照並行軍艦比較試験
- ・摂取方法：「MyrtiPRO™ ビルベリーエキスパウダー25.5%」を160mg含有したカプセルを試験食群、含有しないカプセルをプラセボ群として摂取
- ・測定項目：連続近点測定、涙液層破壊時間
- ・測定期間：6週間

試験結果

目の調整能力に関する連続近点測定では、摂取6週間後、プラセボ群と比較し試験食群で有意に距離が短く、近点での調整機能能力向上が見られました（図1）

涙液層破壊時間でも、摂取6週間後でプラセボ群と比較して、試験食群で有意に時間が長くなり、涙液の質に関する改善効果が確認されました。（図2）

考察

ビルベリーエキスは目の疲れ・乾きを自覚する方に対して、目の調節能力及びドライアイを改善する働きが確認されました。本試験はドライアイに該当する被験者ではなく、健常者の領域の方を対象者とした試験であるため、特筆すべき結果であるといえます。

図 1 連続近点測定

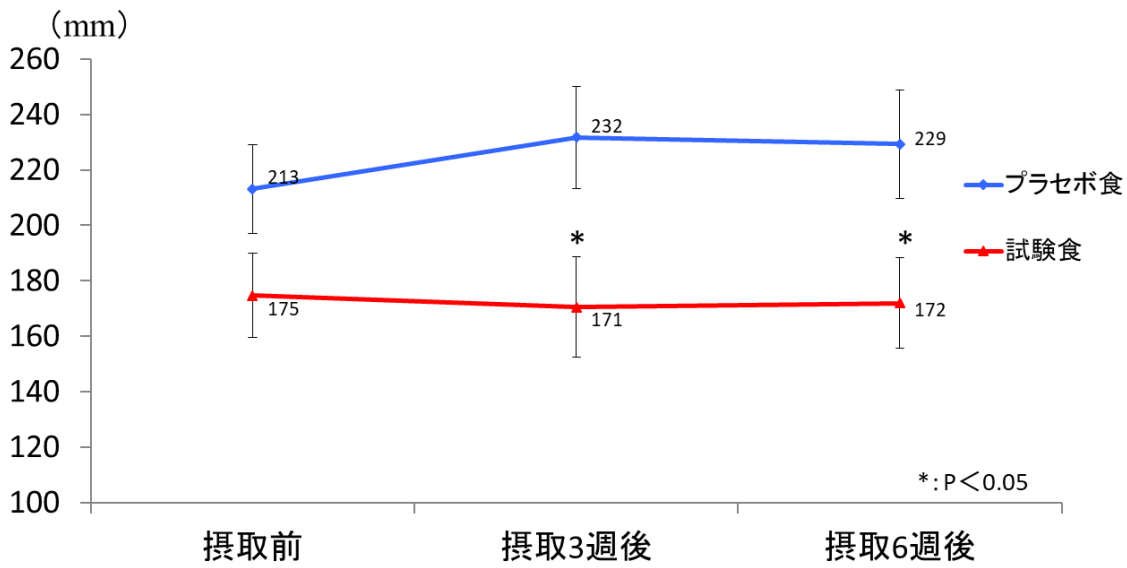
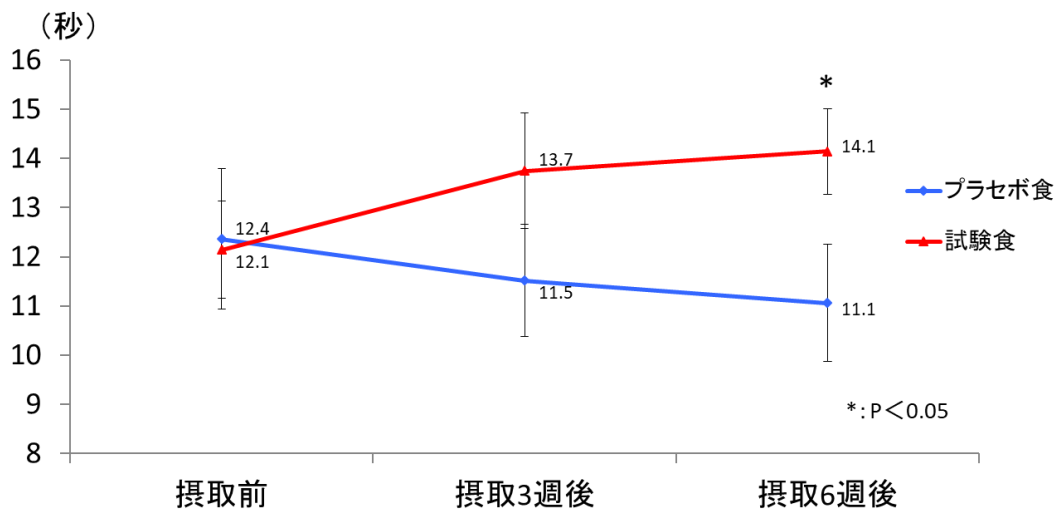


図 2 涙液層破壊時間測定



以上